

司法修習生考試委員會議事録

- 1 日 時 平成23年12月14日（水）午前10時30分
- 2 場 所 最高裁判所大会議室
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 議事要旨 以下のとおり

議 事 要 旨

(任用課長)

成立宣言

(委員長)

開会宣言

第1 平成22年度11月期（新第64期）司法修習生考試実施結果の概要報告
(幹事)

1 応募者

2047人 資料2「平成22年度11月期（新第64期）司法修習生考試
応募者名簿」のとおり

2 日程

11月18日～11月25日（ただし、19日、20日及び23日を除く。）

3 場所

司法研修所及び新梅田研修センター（大阪市福島区）

4 不正行為

なし

ただし、刑事裁判科目において、考試時間中に答案の綴込みを終えることができなかった事案が1件あり、当該答案は無効答案として採点しない取扱

いとした。

5 考試結果等

資料3「平成22年度11月期（新第64期）司法修習生考試結果集計表及び修習成績集計表」のとおり

不可の科目があった者の割合 2.74%（応募者数2047人中56人）

第2 審議

1 合格者決定

（幹事）

全科目可以上の成績を収めた1991人を合格とすることを提案

—採決—

異議なく，幹事提案のとおり可決

2 不合格者決定

（幹事）

資料7「考試において不可の科目又は欠席があった者の取扱いについて」に基づき，資料4「平成22年度11月期（新第64期）司法修習生考試個人別成績表」記載の不可の科目があった56人を不合格と決定することを提案

—質疑応答—

委員長は，各科目の答案採点担当委員に，本年度の問題及び不可答案の内容についての説明を求め，村田委員（民事裁判），秋吉委員（刑事裁判），大谷委員（検察），流矢委員（民事弁護），升味委員（刑事弁護）の順に説明がされた。

—採決—

異議なく，幹事提案のとおり可決

3 不合格者の氏名等発表

委員長の指示により，幹事が不合格者の氏名等を発表した。

4 受験回数制限について

(幹事)

今回の考試において、受験回数が3回目に該当する応募者13名全員及び受験回数が2回目に該当する応募者10名全員が全ての科目において可以上の判定を受け、合格者として決定された旨報告

(委員長)

閉会宣言

平成23年12月14日

司法修習生考試委員会書記

内野

同

後藤 俊